

早期離職を防ぐために

従業員の「相談できない」を「相談できる」に。

早く組織に適応＋能力発揮のために

“セルフケアができる従業員”を育て

るオンボーディング

こころのケアを。

中途入社や育休明け従業員のフォローが不足していませんか？

会社・人事の悩み

●入社時フォローをしても、早期離職や休職が減らない

＜オンボーディング施策例＞
集合研修／メンター・エルダー制度／
歓迎会／交流会／同期会 等々

●人事担当者の負担が大きい

*中途入社、産休育休復帰は時期も年代もバラバラ。個別対応するのが大変。
*メンタルケアは専門性が高く対応が難しい



【従業員の休職によるコストは？】
半年間休職した場合
約770万円/人
※年収400万円として当社が独自試算

中途入社の従業員 特有のストレス

- 誰に相談していいかわからない
- 環境が変わって適応できない
- 前職とのギャップを感じる
- 人間関係の構築に時間がかかる



産休育休明け従業員 特有のストレス

- 育児と仕事の両立は心身共にしんどい
- 休業前と同じように仕事ができない



【早期離職(3年以内)の理由】

- 1位 給与に不満
 - 2位 **仕事上のストレスが大きい**
 - 3位 会社の将来性・安定性に期待がもてない
- 労働安全衛生調査(実態調査)結果より

悩みを相談できる環境が必要です！

オンボーディングに“こころのケア”をプラスする

アバター支援サービス『KATAruru』によるオンボーディングで、気軽に相談できる環境をご提供します

気軽に相談できる

他者視点を経て視野が広がる／自身がストレスに気づく

早期対処により定着率アップ

KATAruru で定期的に支援

心の専門家である心理師と面談

サーバイで自己理解

人事担当者にレポート報告

期待できる効果

＜従業員は・・・＞

- セルフケアの促進
↳自己理解を深める
↳ストレス耐性がつく
- パフォーマンス発揮

＜企業は・・・＞

- プレゼンティーズムの解消(生産性向上)
- 定着率向上
- エンゲージメント向上
- メンタルケアに関する人事業務の負担減

KATAruru(かたるる)とは？

従業員のセルフケアを促進し、従業員自身がストレスに気づき対処できるように自ら行動を起こす仕組みを提供するサービスです。

こころの健康 アバター支援サービス



実務経験豊富な
臨床心理士・公認
心理師が対応

東京大学との
共同研究により
開発

アバターの姿
だから悩みを
話しやすい

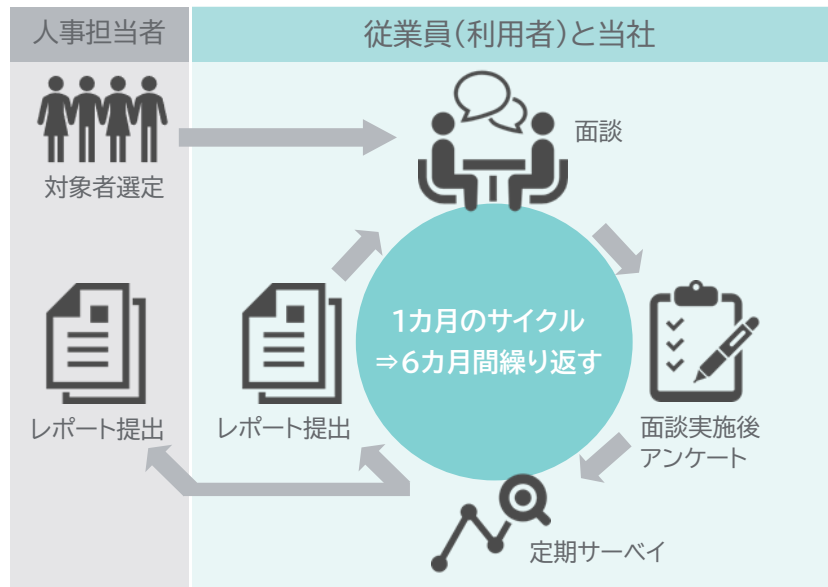
メンタル不調の
早期対応・
重症化予防

平日夜や
土曜もOK

KATAruruを活用したオンボーディング

定期的な面談の場とサーベイを提供することで、従業員(利用者)自身がストレスに気づき、早めの対処ができるようになります。

人事担当者はサービスを利用した**従業員の仕事満足度やストレス状態を把握**し、定着に向けた具体策を講じることができます。



サービスの目的	従業員自身がストレスに気づき対処できるようになることで、定着率向上を目指す
サービス内容	面談(全6回:初回面談、月1回×5回面談/1回20~40分) 面談実施後アンケート(月1回) 定期サーベイ(月1回・31問)
実施期間	6カ月
納品レポート	人事担当者 : 定期サーベイ結果(組織/個人)、対象者の面談内容(ラインケアが必要な場合) 従業員(利用者) : 定期サーベイ結果、面談内容
料金	12万円/人(面談料・サーベイ運用料・レポート作成料 込)

お問い合わせ

パーソルワークスデザイン株式会社

<https://www.persol-wd.co.jp/>

E-mail: pwd-katarurueigy@persol.co.jp

KATAruru
サービスのご紹介



資料ダウンロード

